

SERIES

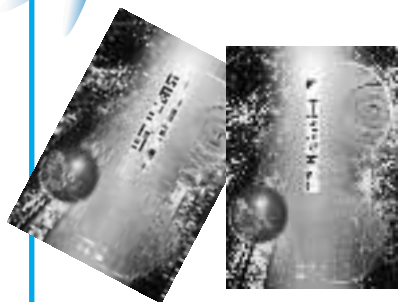
環境 ENVIRONMENT

みんなが優しくまち

うるおい

みんなが環境基本計画の主役

環境都市むこう 市民一人ひとりが環境にやさしいライフスタイルを



私たちの生活は、便利で豊かになりました。しかし、それは資源やエネルギーを大量に使ってモノを生産し、消費することによって支えられています。今、私たちはライフスタイルを見直すことが求められています。

このほど策定した「向日市環境基本計画」では、向日市が目指すべき環境像を「『うるおい』環境都市むこう」とし、うるおいが感じられる環境の創造に向けて、市民、事業所、市および民間団体が丸となって取り組んでいく内容が盛り込まれています。

この計画に基づき作成された「環境行動指針」では、環境にやさしいライフスタイルを実践するために必要な行動「環境行動事項」

を、市民・事業者・市・民間団体ごとに示しています。

環境に優しい行動を実践しよう

地球環境問題、都市・生活型公害、増大する廃棄物問題など、今日の環境問題には、大量生産・大量消費・大量廃棄という社会経済システムと、それに支えられる私達のライフスタイルが大きくかかわっています。

環境問題を改善し、良好な環境を将来の世代に継承していくためには、市民一人ひとりが環境にやさしいライフスタイルを確立し、行動することが大切です。

市民の環境行動事項は、日常生活の中で環境に配慮すべき事項を示しています。ここでは「環境行動指針」から環境にやさしい行動を毎月紹介していきます。ぜひこれらを参考に実践してみましょう。

お問い合わせ 環境政策課環境対策係(内線232)

健康 HEALTH



「市民みんなの笑顔が輝く健康都市」をめざして

ライフサイクルに合わせて家族みんなで健康づくり

私たちの暮らしや生活環境は激しく変化してきました。少子高齢化、核家族化と、その変化は多様化しています。しかし、暮らしや生活環境が変わっても、「いつまでも豊かでいきいきとした人生」への願いは変わらないものではないでしょうか。「健康」はそのために欠かすことができないものです。

向日市では、「市民みんなの笑顔が輝く健康都市」をめざして、おなかの中に1つの命として生まれたときから一生涯を通じた健康づくり施策を進めています。

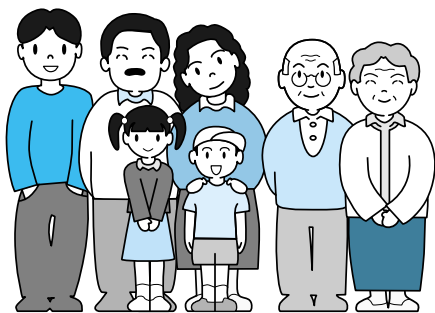
事業を進めていく上で、ライフサイクルに沿って市民の健康実態を把握し、課題を明確にすることが必要です。そのために、健康教室・訪問や各種健診などを通して現状を分析し、確認しながら方向性を導き出してきました。

このシリーズでは、明らかになった健康実態・課題を各ライフサイクルの節目ごとに紹介

していきます。

赤ちゃんの時の実態が幼児期にどう変わっていくのか、さらに成年期では、とライフサイクルのつながりの中で健康について考えていける機会にしていきたいと思ひます。

このシリーズを通して「健康づくり」について一緒に考えていきませんか。



お問い合わせ 健康管理課(内線333、338、339、357)



BOOKS INFORMATION 新着図書のご案内

PICK UP

【児童図書】



「ほころの神さま」 富安陽子作 偕成社

小学5年生が見つけた「ほころ」。神さま住んでいるみたいで、願いごとをすると、かなうんだけど、どうもそれだけじゃつまないみたい……小さな「ほころ」をめぐる三人の小学5年生のファンタジー

一般図書

- 私が1ばん好きな絵本 マーブルブックス編 マーブルトロン
- ネコはどうしてわがままか 日高敏隆著 法研
- 改正JAS法で変わった食品表示の見方・生かし方 増尾清著 農山漁村文化協会
- 日本全国レトロな乗り物の旅 三沢春彦著 光人社
- 指ねじり編みぐん手編み 山本紀久子著 梨の木舎
- 英国ヨークシャー野の花たち 西山裕子著 青幻舎
- 麓にて 上条恒彦著 鳥影社
- 枝の折れた小さな樹 鈴木光司著 新潮社
- セイジ 辻内智貴著 筑摩書房
- いい歳旅立ち 阿川佐和子著 講談社
- 縁は異なるもの 白洲正子ほか著 河出書房新社
- プリンセス・ダイアリー メグ・キャボット著 河出書房新社

CD

- YOU, TOO COOL EIKICHI YAZAWA
- Perfect Crime 倉木 麻衣
- マイ・ベスト・フレンズ 鈴木重子
- ボナペティ! 竹内まりや
- 倍賞千恵子全曲集 倍賞千恵子
- Candize 矢井田瞳
- ラヴ・ノーツ ゴスペラーズ
- ザ・ウェイ・ウィー・アー ケミストリー
- ザ・ビッグ・ヒストリー 昭和・平成のポップス歌年鑑 坂本九ほか
- フォー・ラヴァーズ エンヤ
- グレイテスト・ヒッツ チャプター・ワン バックストリート・ボーイズ
- NHKおかあさんといっしょヒット20 坂田おさむほか

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181



市制施行30周年、テーマは「つなぐ」

「パートナーシップでまちをつくる」スタートの一年に

向日市は、今年、市制施行30周年を迎えます。市制施行30周年のテーマは「つなぐ」。人とひとのつながり、人とまちとのつながりを深め、向日市の未来の創造につながっていくよう、記念事業を展開していきます。

人とひとをつなぐ

私たちの生活が便利で豊かになった反面、地域社会での連携意識が低下するなど、人とひととのつながりが薄れてきています。地域のぬくもりが感じられるよう、地域コミュニティの再生を図り、30周年を機に人とひとをつなぎます。

心とこころをつなぐ

地域での連帯感が薄れ、心とこころがふれあうような機会が少なくなってきました。30周年を機に心とこころのふれあいを大切にしていきます。

人とまちをつなぐ

まちの主人公はそこに住む市民であり、まちづくりの基本は人づくりです。人づくりがまちの未来を創造します。人を育て、まちの文化をはぐくみ、市民一人ひとりが自分らしさを発見・表現できるよう、30周年を機に人とまちをつなぎます。

地域と地域をつなぐ

人や地域の交流は、限られた地域でのつながりを越え、今や全国・世界へと広がろうとしています。地域の個性や文化を大切にしながら自立・発展し、地域外にも広がるようまちづくりを進めていきます。

時代と時代をつなぐ

私たちは、先人が築いてきたまちの資産を受け継ぎ、暮らしに活かしてきました。しかし、時代の変遷とともに、地域の個性が埋没しようとしています。30周年を機にまちの資産を次の時代へと託していきます。